

分野	科目名	配当年次	開講期	
専門分野	看護に必要な基本技術IV	1年次	後期	
単位数	時間	担当教員	実務経験の有無	
1単位 (30時間)	30時間	外山 忍	有	
授業の概要	「看護過程」とは、対象者にとって必要な援助を見極め、提供するための手段・方法論である。本講義では、看護過程を展開するための思考過程と、KOMI ケア理論を用いた看護実践方法を学ぶ。			
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 看護を展開するための基本となる看護過程の思考過程について理解する。</li> <li>2. 看護記録の目的や機能、構成について学ぶ。</li> <li>3. KOMI ケア理論を基本とする看護実践方法を理解する。</li> </ol>			
授業計画	No.	授業内容	授業方法	備考
	1	看護過程とは何か 看護過程展開に基盤となる考え方	講義	
	2	看護過程における各段階 看護過程を構成する5つの要素 1) アセスメント	講義・演習	
	3	看護過程における各段階 2) 問題の明確化 3) 計画立案	講義・演習	
	4	看護過程における各段階 4) 実施 5) 評価	講義	
	5	KOMI ケア理論における目的論 KOMI ケア理論の全体像 三段重箱の発想 看護の5つのものさし	講義	
	6	KOMI ケア理論における対象論 対象の見つめ方 対象を構成する5つの過程と全体像	講義	
	7	KOMI ケア理論における疾病論 回復のメカニズム、看護の視点で病気を見ること 生活の処方箋	講義	
	8	KOMI ケア理論における方法論 KOMI チャートシステムの概要と活用目的、方法	演習	
	9	自分の情報をレーダーチャートと KOMI チャートにマークしてみよう		
	10	肺炎事例による看護過程の展開	演習	
	11	病態生理用紙の活用方法 基本情報(1)(2)とアセスメント		
	12	レーダー、KOMI チャート、アセスメント 課題の整理、全体像のアセスメント、ケアの方向性	演習	
	13			
	14	行い整える内容の立案	演習	
15				
評価	筆記試験 100点			
参考文献	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 金井 一薫：新版 ナイチンゲール看護論・入門. 現代社. 2019.</li> <li>2) 金井 ひとえ：実践を創る 新看護学原論. 第1版. 現代社. 2012.</li> <li>3) 金井 一薫：実践を創る 新KOMI チャートシステム. 第1版. 現代社. 2013.</li> </ol>			
備考				